

科目4 「映像教材の活用について」

令和3年度に作成した映像補助教材について

厚生労働省では、認定資格研修実施団体や講師が活用できる映像補助教材を作成しました。

講義内容を正確
に把握しておき
たい

説明が難しく、
自信がない箇所
がある

初めて担当する
科目で、講義の
構成をつくるの
が不安

- A** 導入として、冒頭部分を使用する
- B** 講義の中で部分的に使用する
- C** 講義のまとめ・ふりかえりに使用する

- 1** 都道府県に配付しているDVD
- 2** 厚生労働省ホームページ、
YouTubeチャンネルにある動画等

https://www.mhlw.go.jp/stf/v_houkago.html

動画へのリンク

スライド資料
説明文書

シラバスに沿った
主な内容を示している。

具体的な内容をまとめて
おり、該当する映像補助
教材を示している。



講義の構成検討に活用可能

主な内容③放課後児童クラブ運営指針の内容

- 放課後児童クラブ運営指針の役割
- 放課後児童クラブ運営指針の構成と主な内容

- ◆放課後児童クラブ運営指針策定の経緯について理解を促す。放課後児童クラブの運営内容等の水準を明確化し、事業の安定性及び継続性の確保を目指して、放課後児童クラブ運営指針が策定されている。
- ◆放課後児童クラブ運営指針の構成、主な内容や解説書について説明する。

【教材】項目4:放課後児童クラブ運営指針

収録時間:約7分

収録内容:

- 放課後児童クラブ運営指針の位置づけ
- 放課後児童クラブ運営指針の構成と主な内容

主な内容④放課後児童支援員認定資格研修事業の内容

- 放課後児童支援員認定資格制度の目的
- 放課後児童支援員認定資格研修事業の主な内容

- ◆放課後児童支援員認定資格制度、放課後児童支援員認定資格研修の位置づけやカリキュラム等について理解を促進することが求められる。
- ◆研修の目的としては、放課後児童支援員として必要な知識、技能を補充することであり、さまざまな基礎資格を有する職員が共通して学ぶことが重要である。
- ◆放課後児童支援員認定資格研修は資質を向上することを目的とする研修とは異なること。運営指針に運動していることから分かる通り、全ての放課後児童クラブの職員が共有して理解すべき内容を網羅している。
- ◆各自治体での登録状況等についての情報提供も有効である。

【教材】項目5:放課後児童支援員認定資格研修の目的と方法

収録時間:約4分

収録内容:

- 放課後児童支援員認定資格研修の目的、内容
- 放課後児童支援員認定資格研修ガイドラインの内容

放課後児童支援員や放課後児童クラブ運営主体が
復習や研修内容の共有のために、
この映像教材を活用いただくことは可能です。

YouTubeの動画をご活用ください。